平成　　年　　月　　日

厚生労働大臣　様

精神障害者社会復帰施設の
拡充を求める中央実行委員会
実行委員長　新　保　祐　元[公印略]

精神障害者社会復帰施設
施設整備費等国庫補助金に関する要望書

昨年末以降厚生労働省においては、①社会保障審議会障害者部会精神障害分会報告書「今後の精神保健医療福祉施策について」における、約 72,000 人の精神病院入院患者の退院・社会復帰促進、②重点施策実施5か年計画(新障害者プラン)における、精神障害者福祉施策の充実、③心神喪失者医療観察法案審議過程における、地域社会における処遇の充実等々、精神障害者が健康で当たり前の地域生活が送れるような基本方針が多く示され、私たちも大いに期待をしていたところです。

しかしながら、平成 15 年度の各自治体から出された精神障害者社会復帰施設の施設整備計画に対し、厚生労働省がその半数以上を国庫補助対象の不採択としたことで、強い驚愕と戸惑いを覚えるものであり、関係者の間に不安と失望の波紋が広がっております。また、設備整備計画についても同様です。

私たちは、これからの精神障害者社会復帰施策の更なる充実の観点から、下記の点について強く要望をいたします。

記

1. 平成 15 年度事業で不採択となった施設整備費・設備整備費補助金を全て救済(復活採択)してください。

2. 平成 16 年度予算策定において、施設整備費並びに設備整備費を中心に社会復帰施設の拡充施策をはかってください。

以　上

氏　　名	住　　所